

## 第4回エコパークかごしま安全監視委員会 会議概要

### 1 開催日時

- ・ 平成24年12月27日（木） 午後2時から午後3時まで

### 2 開催場所

- ・ 薩摩川内市（川内ホテル「2階寿の間」）

### 3 出席者

- ・ 出席委員 12名（委員数 13名）

川永野自治会：有馬 純郎，有馬 茂

木場茶屋自治会：前原 孝澄，吉竹 千秋

百次大原野自治会：大平 和行，八牟禮 慎作

東大谷自治会：和田 岩男

学識経験者：平田 登基男 鹿児島工業高等専門学校名誉教授，樋口 壯太郎 福岡大学大学院教授

北村 良介 鹿児島大学大学院教授，松村 和雄 鹿児島大学名誉教授

薩摩川内市：寺園 良介 薩摩川内市市民福祉部環境課長

- ・ 事業者

（財）鹿児島県環境整備公社

- ・ 事務局

鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課

### 4 会次第

（1）開会

（2）議事

エコパークかごしま（仮称）整備工事の施工状況等について

（3）その他

（4）閉会

### 5 議事概要

エコパークかごしま（仮称）整備工事の施工状況等について

- ・ （財）鹿児島県環境整備公社から，着工の遅れや窪地排水の長期化などにより，工期を延ばさざるを得ない状況にあること，また，大雨等の影響や施工方法の一部見直しなどにより工事費の増額が見込まれることを報告した後に，管理型最終処分場整備工事の施工状況等について，説明を行いました。

## 6 主な質疑応答

(1) 工期は、どの程度延びる見込みか。

- ・ 現在、精査を進めているところです。

(2) 地下水集排水管の周囲に砕石等を施工するまでの間、管の目詰まり対策はどうしているのか。

- ・ 泥溜めを造ったり、管の前後に蓋をするなどして、管に泥が入らないようにしています。

(3) 窪地底面部の岩盤の隙間の水は、下から湧き出ているものなのか。

- ・ 雨水と岩盤側方部からの湧水が溜まったものです。

(4) その他

- ・ 委員から、「8月に施工状況調査でも確認したところであるが、良い施工ができていると思う。」との意見がありました。

## 7 その他

- ・ 事務局から、次回の安全監視委員会の開催時期については、工事の施工状況を見ながら委員長と相談して決める旨を説明し、各委員に了承を得ました。

## 8 資料

- ・ エコパークかごしま（仮称）整備工事の施工状況等について



# 第4回エコパークかごしま安全監視委員会

## 会 次 第

日 時：平成24年12月27日(木)  
午後2時～

場 所：川内ホテル（2階：寿の間）

1 開 会

2 議 事

- ・ エコパークかごしま(仮称)整備工事の施工状況等について

3 その他

4 閉 会

第4回エコパークかごしま安全監視委員会 出席者名簿

区 分	所 属 ・ 職	氏 名	備 考
委 員	川永野自治会 副会長	有 馬 純 郎	
	〃 会員	有 馬 茂	
	木場茶屋自治会 会長	前 原 孝 澄	
	〃 副会長	吉 竹 千 秋	
	百次大原野自治会 会長	大 平 和 行	
	〃 会員	八 牟 禮 慎 作	
	東大谷自治会 会長	和 田 岩 男	
	鹿児島工業高等専門学校 名誉教授	平 田 登 基 男	
	福岡大学大学院 教授	樋 口 壯 太 郎	
	鹿児島大学大学院 教授	北 村 良 介	
	鹿児島大学 名誉教授	松 村 和 雄	
	薩摩川内市市民福祉部環境課 課長	寺 園 良 介	

事 務 局	鹿児島県環境林務部廃棄物・リサイクル対策課 課長	山 下 隆 志	
	〃 参事	大 田 浩 一	
	〃 主幹	上 片 平 文 裕	
公 社	(財)鹿児島県環境整備公社 専務理事兼事務局長	横 山 隆 一	
	〃 事務局次長	別 府 辰 美	
	〃 総務課長	浅 井 進 一 郎	
	〃 建設課長	福 永 和 久	
	〃 技術主査	倉 山 真 一	